ほっぷ すてっぷ じゃんぷ

特訓進学塾 名教

2014年度版 第4号

2014年9月29日(月)
名古屋教育文化センター

高校受験コース
中学２年生

永山（ながやま） 慎悟（しんご）くん

名教に通っている仲間たちを紹介するコーナー、第四回は高校受験コースに通っている中学2年生の永山慎悟くんです。名教キッズのころから、みんなからも先生からも頼りにされ、存在感のあるキャラクターの慎悟君です。

◆　◆　◆

いつから名教に来ているの？

「小学校1年、キッズから。」

学校に通うようになってから、ずっと名教にも来ているということですね。

部活はやっていないとのことですが、部活のほかにも中学校に行ったらこんなことやってみようかなということはなかったの？

「とくに、なかったかな。気が付いたら中学生になっていた。（笑）」

そうか、「自然体」ということですかね。でも、これからのことは考えているようです。

「将来は、理系に進みたい。あと、海外に行ってみたい。」

今度は、明快な回答が返ってきました。慎悟君も、世界を視野にいれて自分の将来を考えているようですね。頼もしいですね。

「高校に行ったら、いろいろなことを経験、体験してみたい。」

海外に行くことも含めて、経験、体験を重ねる中から自分の将来を見つけていきたいという気持ちが伝わってきました。

そんな慎悟君、実は今、おもしろいことに取り組んでいます。それは、

「環境未来探検隊」

慎悟君は、この探検隊の隊員なのです。

おもしろそうですね。どんなことをするのか聞いてみました。

「隊員は小学生と中学生が中心。エネルギー問題のときは、火力発電所と太陽光発電をしているところに行って、何万枚もある太陽光パネルを見たり、環境問題のときは干潟に行ってそこの生き物を観察してきたよ。そこで学んだことや調べたことを隊員同士で話し合って、まとめて、みんなの前で発表するんだ。」

今は発表のための準備中ということですが、発表はどんなところでするのかな？

「今年は、9月13日の土曜日に『なごや子ども環境会議』が開かれるので、そこで発表するよ。」（取材は会議の前に行いました。）

いつもは12月に開かれるとのことですが、今年は「ESDユネスコ世界会議」が11月に名古屋で開催されるそうで、それに合わせて日程が早くなっているそうです。世界的な広がりのある活動ですね。

（「ESD」は、「持続可能な社会の担い手づくりの取り組み」のことだそうです。）

慎悟君はいつから隊員になっているの？

「小学校6年生のとき。学校にお知らせがはってあって、おもしろそうだと思ったので応募したんだ。それから毎年応募している。これからも続けていきたい。」

貴重な体験をしながら、将来のことを考えていくなんて、いいですね。ぜひ続けてください。

最後に、恒例の質問です。慎悟くんにとって、名教はどんなところですか。

「家ともうひとつの、ベースキャンプ。」

名教生に一言お願いします。

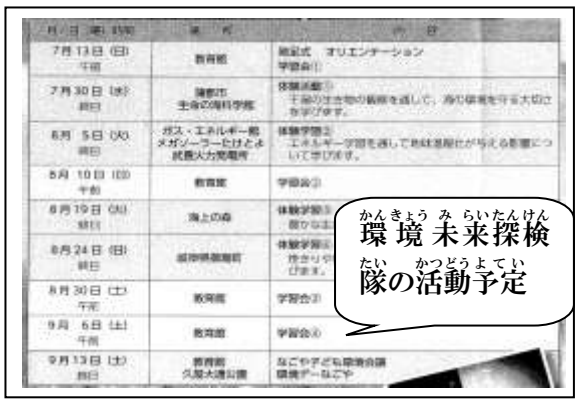
「継続は力なり。続けるから結果が出るとおもうので。」

ありがとうございました。

◆　◆　◆

次回は誰が登場するのかな？　立候補も大歓迎。お楽しみに！

（手島）



月/日 曜 時間	場所	内容
7月13日(日) 午前	教育館	総会式　オリエンテーション 学習会①
7月30日(水) 終日	海部郡 生命の海科学館	体験活動① 干潟の生き物の観察を通して、海の環境を守る大切さを学びます。
8月 5日(火) 終日	ガス・エネルギー館 メガソーラーたけとよ 武豊火力発電所	体験学習② エネルギー学習を通して地球温暖化が与える影響について学びます。
8月 10日(日) 午前	教育館	学習会②
8月19日(火) 終日	海上の森	体験学習③ 森ひろば
8月24日(日) 終日	愛知県総合運動場	体験学習④ 作品リサイクル学びます。
8月30日(土) 午前	教育館	学習会③
9月 6日(土) 午前	教育館	学習会④
9月13日(土) 終日	教育館 久屋大通公園	なごや子ども環境会議 環境デーなごや

環境未来探検隊の活動予定

「環境未来探検隊」は、名古屋市教育委員会が主催する「エコ・フレンドシップ」の事業の一環として結成されている小中学生の団体のことです。「環境に目を向け、守り、継承する意識」をもった子どもたちを育てようとつくられたものです。詳しくはWEBで、「名古屋市エコ・フレンドシップ事業」で検索してみてください。

クイズのコーナー

今回の問題

小学校で習う次の漢字の中で、いちばん画数の多い漢字はどれかな？

1　臓
2　競
3　職

答えは、番号で選んで画数を漢字で書いてね。

前回の解答

2　強い風が吹いている範囲

「大きさ」は強風域（風速15m/s以上の強い風が吹いているか、地形の影響などがない場合に吹く可能性のある範囲）の半径で区分しています。半径が500～800kmが大型。800km以上が超大型。